

報告事項（2）

令和2年度福井県原子力防災訓練の実施結果について

- 1 日 時 令和2年8月27日（木）8：30～16：00
- 2 実施場所 おおい町、高浜町、小浜市、若狭町、美浜町、敦賀市等の訓練実施市町
- 3 訓練参加数 （機 関） （住 民）
約40機関 約300人 避難訓練参加住民 約50人

4 訓練想定

福井県内で新型コロナウイルス感染症が発生している中、若狭湾沖を震源とした地震による外部電源喪失後、原子炉冷却材の漏えいが発生。設備故障等により、全ての非常用炉心冷却装置による原子炉への注水が不能となり全面緊急事態となる。

5 訓練項目

感染症流行下における防護措置の確認および原子力防災に関する住民理解の促進を図る

- (1) 住民避難訓練、一時集合施設開設運営訓練、避難所開設運営訓練
- (2) 災害対策本部棟運営訓練、原子力防災センター運営訓練、緊急時通信連絡訓練
- (3) 原子力災害医療措置訓練、緊急時モニタリング訓練
- (4) 自衛隊災害派遣運用訓練、物資輸送訓練

6 今後の対応

感染症対策等の課題について、国、関係県等で構成される地域原子力防災協議会等において検討し、緊急時対応等への反映を行った。引き続き、大規模な広域訓練や個別訓練などを組み合わせ継続して実施し、防災対策の充実を図っていく。